

所属名	事務事業名	ページ番号
選挙管理委員会事務局	新型コロナウイルス感染症対策に係る投票所等整備事業	2
選挙管理委員会事務局	選挙啓発事業	3

令和3年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策に係る投票所等整備事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 2 年度
担当部署・係名	選挙管理委員会事務局	担当課長名	小峰 隆一
総合計画における位置づけ	政策	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	
	施策	33効果的・効率的な行政経営の推進	
	基本事業	経営の仕組みの充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	投票所（期日前、当日）、開票所等の新型コロナウイルス感染症対策に係る消耗品及び備品の調達を行い、有権者及び事務従事者等への新型コロナウイルス感染症の防止につなげる。 <<調達した主な消耗品及び備品>> 消耗品：消毒用アルコール、マスク、フェイスシールド、使い捨て手袋等 備品：投票記載台（2人用、身障者用）				
事業の対象者	佐賀市の有権者及び選挙事務従事者				
根拠法令等	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金制度要綱				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	年度	年度	年度	年度
事業費総額	4,499				
うち佐賀市の負担額	0				

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
感染症対策が可能となった投票所数（期日前を含む）					箇所	
R2実績	実績	実績	実績	実績		
56						
活動実績②					単位	
実績	実績	実績	実績	実績		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

投票所、開票所での集団感染を防ぎ、事務従事者や有権者が安全に利用できる体制を整えるための消耗品や備品を用意した。今年度（令和3年度）、実施予定の選挙から、実際に活用していく。

令和3年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	選挙啓発事業	事業期間	昭和 51 ~ 年度
担当部署・係名	選挙管理委員会事務局	担当課長名	小峰 隆一
総合計画における位置づけ	政策	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	
	施策	33効果的・効率的な行政経営の推進	
	基本事業	経営の仕組みの充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	日常において、選挙啓発を行うことで政治への関心を高め、明るく正しい選挙への意識の向上を図る。特に、将来有権者となる世代を対象として、政治に関心をもち、選挙に関する知識を得るきっかけ作りを行う。				
事業の対象者	佐賀市の有権者及び今後有権者になる者				
0 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校、高等学校を対象とした明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 ・主権者教育事業（中学校、高等学校等で行われる生徒会役員選挙の際の、投票箱、記載台の貸し出し及び出前講座）の実施 ・満18歳に到達した新有権者への啓発チラシの送付 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	497				
うち佐賀市の負担額	497				

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
ポスター応募作品点数						点
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
60	70	80	85	90		

成果指標②						単位
主権者教育を実施した高校の延べ数（R2は参考値）						校
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
4	4	6	8	13		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和2年度は基準値となるため、令和3年度の実施結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
今後も、より積極的に直接学校に出向き、主権者教育等への依頼を行い、将来有権者となる世代が政治等に関心をもちきっかけ作りとなるように働きかけていく。